



新 Shinsho 翔

生徒が絵解きに挑戦

観光を選択している吉山大

7月1日(水)

地君、戸部衿子さん、浦中紗甫さん、谷沙奈美の4人が、世界遺産登録5周年記念事業「語りの熊野詣口演サミット」(新宮職業訓練センター)で、絵解きを実演した。高校生による絵解きは初めてとのことで、会場からは暖かい声援がおくられた。また、口演後も、「高校生がそれぞれ旅人・熊野比丘尼を演じ、新鮮でとてもよかった」との声が多く寄せられた。今回の絵解きは、地域連携の一環として、東牟婁振興局や新宮市観光協会・観光ガイドの皆さんの指導によるもので、地域から大きな反響があった。

思春期講座開催

7月8日(水)

2年生を対象に新宮保健所のスタッフの協力を得て、思春期講座を開催した。この講座は、あふれる性情報の中で性に関する正しい知識を学び、正しい行動がとれるようにすることを目的に毎年実施している。まず全員で、保健師さんから男女の性差、妊娠の成り立ち、避妊、性感染症、HIVなどについての講義を受け、その後、グループワークを行った。最後に、保健師さんは「自分自身を大切にすると共に、相手のことを思いやる心を持って行動して欲しい」と締めくくった。



生徒会執行部インタビュー



藪本龍次君 中西秀夫君 小西直人君

生徒会新執行部の皆さんに、抱負を語ってもらった。生徒会長、藪本龍次君(3年)は『昨年は副会長でしたが、「文化祭を二日にしたい」等の要望には応えることができなかった。今年は皆さんからの意見を一つでも多く実現したい』、生徒会副会長、中西秀夫君(3年)は『副会長として会長と力を合わせて生徒会活動に携わりたく、立候補しました。皆さんから「良かったな」といわれるような生徒会にしていきたい。新翔生は体育クラブに参加している生徒が少ないので、今からでも体育クラブに加入して汗を流し、活発な学校にして欲しい』、生徒会副会長、小西直人君(3年)は「体育祭や文化祭など、生徒が参加する行事をさらに充実させ、みんながいっそう楽しめるようにしたい。生徒の皆さんには、ゴミを校内に捨てず、もっときれいな学校にして欲しい」と語った。

熱闘 クラスマッチ

7月14日・15日

開会式で七瀬校長先生の激励の言葉のあと、上山佳高君と浦中紗甫さんが、力強く宣誓した。女子はバレーボール、男子はサッカーを行った。サッカーは、1年は3勝無敗で2組、2年は4勝無敗で5組が優勝した。3年は実力が伯仲しており激戦が続いたが、引き分けの試合をジャンケンで勝ち抜き、4組が優勝した。バレーボールは、1年は1組、2年は3組、3年は4組がそれぞれ学年優勝を遂げた。チャンピオンズリーグでは、3年に勝った1年1組と2年3組の決戦となり、手に汗握るラリーが続いた。1年は竹本さんのサーブ、中野さんの強打、2年は、槇村さんのサーブ、平野さんの正確なトス回しなどで互いに一步も譲らなかったが、20-18で2年が勝利した。



8月トピックス

5日(水)・・・中間登校日・進学模試1年～3年・図書館一般開放

6日(木)・・・中学生体験学習

19日(水)・・・防災スクール・図書館一般開放

22日(土)～23日(日)・・・神戸フィールドワーク

24日(月)・・・2学期始業式

24日(月)～28日(金)・・・登下校指導